

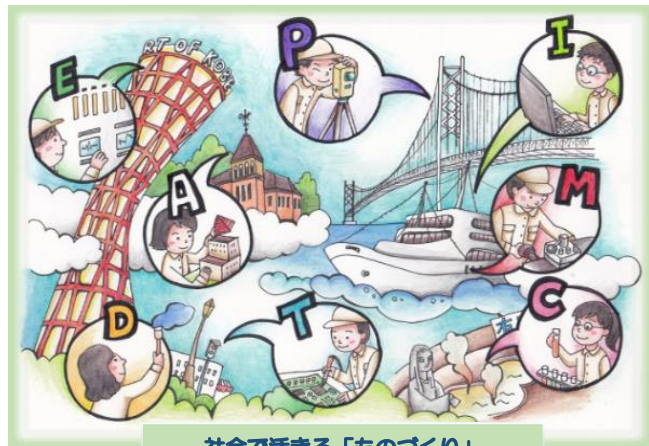
来たれ！県工

※「県工」は兵庫工業高校の愛称です！



(本校ホームページ)

兵庫県立兵庫工業高等学校
学校紹介広報 No.3
令和2年12月9日 発行



社会で生きる「ものづくり」

兵庫工業高校について

地域の皆さんから愛着を持って「県工」と呼ばれている創立118年を迎える工業高校です。

- ・建築科(A)・機械工学科(M)・電気工学科(E)
- ・総合理化学科(C)・都市環境工学科(P)・デザイン科(D)
- ・電子工学科(T)・情報技術科(I)の8つの学科を有し、35,000名を超える卒業生が、工業技術のあらゆる方面で活躍しています。

※電子工学科は、2019年入試より募集停止となっています

県工118年の歴史

明治35年	兵庫県立工業学校 設置認可
明治37年	兵庫県立工業学校 開校 (建築科、機械科)
明治42年	電気分科増設 (45年電気科に改称)
大正6年	応用化学科増設
大正10年	土木科増設
昭和16年	兵庫県立第二神戸工業学校、設立認可 (機械科、電気科、工業化学科)
昭和17年	兵庫県立航空工業学校設置認可 (20年に兵庫県立機械工業学校と改称)
昭和23年	3校 (県立第一神戸・第二神戸・機械工業学校) が統合し、兵庫県立兵庫工業高等学校と改称
昭和26年	建築科に図案課程設置 (38年にデザイン科に改称)
昭和34年	電子科増設
昭和62年	情報技術科設置
平成15年	工業化学科を総合理化学科、土木科を都市環境工学科と改編
令和2年	機械科を機械工学科、電気科を電気工学科、電子科を電子工学科と改称 電子工学科募集停止 (その学びの一部は機械工学科が継承)

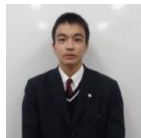
☆今回は、県工の行事について、3年生の各科の生徒のみなさんにお話を聞きたいと思います。1年間にどんな行事がありますか？

- ・全員：今年はノエビアスタジアムで体育祭がありました。あと、文化祭、修学旅行、インターシップ、春には学年遠足等もあります。球技大会もあります。

文化祭

☆今年は、コロナ禍でしたが、文化祭が行われたよね。県工の文化祭ってどんな感じですか？

- ・山端(E)：とても文化祭らしい文化祭です。文化の祭典。それに相應しいすばらしい文化祭です。各科で展示を行ったり、有志やクラスで体育館の舞台上で劇やダンスを披露します。



☆ちなみに電気工学科はどんなことした？

- ・山端(E)：今年はコロナ禍で飲食店ができなかったのが、スマートボールのお店をだしました。穴にガラスのボールが入り、縦3、横3のラインがそろったら、ピンゴになるゲームです。クラス40人全員で協力して、8台のスマートボールを作りました。最初はどうかと思ったけど、みんなで協力できたのですばらしいものでしました。

☆今年はコロナの感染予防対策で、飲食の屋台のかわりに出店をしたんだね。他の科はどんなことをしたのかな。

- ・北岡(A)：くじびきとストラックアウトをしました。ストラックアウトは、かんかんの的9個にめがけて、ボールを投げて、的を倒すゲームです。くじびきで飴を引いてもらい、その飴の数だけ投げけるボールを渡します。くじ引きは5等の人だけが損をするような景品の設定にしていたため、その代わり5等の人、球を余分に渡すなどして、ゲームに工夫をもたせました。
- ・松田(M)：機械工学科はキックターゲットをしました。アルミ製の板10枚にさまざまな絵をかくて、それにサッカーボールを蹴って当てるというゲームです。10枚の板に鬼滅、動物の森のキャラクターなどの絵を描きました。担任の先生の似顔絵の板も作り、それに当てると点数をさげるという工夫を凝らしました。みんなに楽しんでもらったと思います。
- ・余黒(I)：建築科と同様ストラックアウトをしました。的に当たった数によって、景品のグレードを変えました。板や的当てのデザインをする生徒、ゲームのルールや道具を作るグループにわかれて、役割分担をして行いました。



- ・浅野(T)：電子工学科は、鬼滅の刃とかの凝った絵を得意な子が板に書いて、ピンボールを行いました

☆こういうのはクラスで決めるの？

- ・北岡(A)：役割分担してやります
- ・義永(P)：僕達のクラスは、舞台上でマリオブラザーズに似せた劇の発表をしました。屋台をせずに、劇に全力投球しました。



☆北斗の拳とか色々なキャラクターが出てきて、すごく盛り上がっていたけど、脚本とかもみんなで考えたの？

- ・義永(P)：脚本のアイディアは担任の先生ですが、配役や舞台裏の照明担当等も含めクラス全員で協力して行いました。音響編成もクラスのメンバーが担当して、けっこう凝ったものを作りました。最優秀賞がとれたので最高でした。

☆どの科も、工夫を凝らして盛り上がっていましたね。

☆さっき、舞台の話がでてきましたが、舞台に出演した科は他にもありますか？

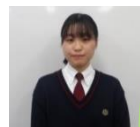
- ・増田(C)：私達のクラスは、TWICEの曲とか、You Tubeで流行っている歌で、全員ではないですが、ダンスをしました。放課後に残ったり、休みの日には、スタジオを借りてみんなで練習しました。
- ・松田(M)：僕たちのクラスも、全員1人1役を担って出演しました。毎日、朝練もして、祝日は朝9時から夕方6時くらいまで、全員で練習しました。初めは、面倒くさかったのですが、終わったら楽しく、いい思い出になりました。



☆機械工学科は去年も劇をやっていたよね。

- ・松田(M)：去年も劇をやったけど、去年はまだ2年生で、部活動をやっていたメンバーもいたので、全員では取り組みませんでした。今回は、人数が多い分、タイミングとか合わせるのが難しかったです。

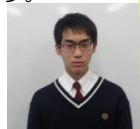
- ・吹田(D)：例年恒例のファッションショーをしました。クラスの全員でテーマを決めて、アパレルデザインコースの生徒が衣装を作り、ビジュアルデザインコースがポスター、オープニングやエンディングの動画等を作り、プロダクトデザインコースがオブジェをつくりました。私は、オープニングを担当しました。



☆いつも、ファッションショーは華やかで、本格的で、これぞ、工業高校って感じよね。

☆デザイン科のファッションショーのように、工業高校ならではの文化祭の催してある？

- ・北岡(A)：科の展示作品が、工業高校ならではのだと思います。課題研究や、実習で取り組んできたものを展示します。建築科だったら、自分達で設計した模型等作品を展示します。
- ・吹田(D)：衣装、ポスターやデッサンなど、課題で作成した作品を展示します。
- ・余黒(I)：情報の実習で、自分たちでプログラミングしたゲーム等で遊んでもらうようにしています。いつも盛況です。
- ・浅野(T)：普通科は、お化け屋敷とかありがちなことが多いけど、県工は本格的な展示をするために、他の学校より準備に時間をかけていると思います。



☆文化祭は、自分たちが今まで学んできたことの発表の場でもあるんだね。それぞれの科の特色やカラーがでますね。

☆文化祭が終わって、クラスに変化とかありましたか？

- ・山端(E)：3年生の1年間だけみたら、大して変化はないけど、1年生からの3年間を比べたら、すごく仲良くなりました。
- ・増田(C)：クラスの輪がよくなりました。

☆3年間、クラスが一緒っていうのは大きいよね。気心もわかってくるし、仲間意識が強まるよね。

体育祭

☆今年の体育祭は、ノエビアスタジアムで開催されましたが、どうでしたか？

- ・義永(P)：ノエビアスタジアムが借りることができ、すごいと思いました。コロナの影響でできないと思っていたけど、体育祭ができて嬉しかった。僕は、サッカー部なので、本当はサッカーの試合でピッチにたちたかったですが。

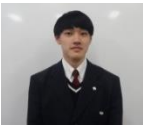


☆他の学校では行事が中止になっているなか、体育祭ができてすごいラッキーだね。県工の体育祭ってどんな感じですか？

- ・山端(E)：各科対抗の応援合戦があります。県工は8科あるので、応援合戦で、各科の特色を見ることができます。

☆応援合戦は、1年生から3年生までの3学年合同でやるんだよね？

- ・浅野(T)：電子工学科は、2年生と3年生しかいませんが、2年生と3年生の仲が良いので楽しくできました。電子工学科は、去年ぐらいから、かわいいダンスをしています。



☆応援合戦も、各科の特徴あるよね。各科それぞれ、伝統的な応援もあるしね。

- ・山端(E)：電気工学科は、50年以上歌い継がれている、『電気科の歌』というのを、応援合戦で歌い続けています。

☆迫力あったね。だいぶ練習したのかな。

- ・山端(E)：だいぶ練習しました。代々受け継がれているので、来賓の方や卒業生が、今年も歌ってくれて嬉しいと言ってくさるので、歌ってよかったなと毎年思います。歌も先輩から、口伝えて教えてもらっています。



☆やっぱり伝統があるっていいよね。

☆今年は、どの科も立体的な感じの応援が多かったよね。

- ・松田(M)：機械工学科の伝統のエッサッサをしました。スタンド席からわかるようにクラスTシャツの赤色と、体操服の白でMの文字を作りました。入場から隊形移動までのキレを意識して練習しました。僕は、団長だったのですが、最初は指示が通らなかったですが、体育祭が近くなるにつれて、だんだんまとまりが強くなっていった実感がありました。
- ・義永(P)：ラグビーニュージーランド代表が試合前に舞う『ハカ』をしました。これも、ここ数年先輩から受け継がれています。今年は、マスクをつけての応援合戦だったので、声を響かせるのが大変でした。



☆優勝は機械工学科でしたね。去年も優勝だよ。2連覇かな。

応援合戦等を通して、他の学校にない縦のつながりができてくるのではないかな。

- ・義永(P)：そうだと思います。後輩たちは動きが分からないので、3年生が教えます。応援団長は3学年をまとめるのが大変だったんじゃないかなと思います。

☆後輩だった去年と違うことあった

- ・増田(C)：去年は、先輩に引っ張ってもらった立場だったけど、今年は引っ張っていく立場だったので、1年生から3年生の3学年をどのようにまとめていか迷い、先輩たちの苦労がわかりました。3学年が同じ科の色のTシャツを着ると、科の意識が強くなりました。



☆応援合戦以外のところでも、自然に応援が始まったけどどう思った？

- ・北岡(A)：去年も、3年生の先輩が、応援合戦以外のところでも、前に立って引っ張って、科の応援をしてくれていたので、今年もやろうと言っていたのですが、コロナの影響で声を出して応援をしてはいけなかった中、みんながまとまって応援してくれたので、縦の繋がりができて良かったなって思いました。



☆縦の繋がりができるからこそ、科の帰属意識が強くなるんだね。それが、伝統になっていくのが県工の強みですね。

ラジオ体操や集団行動とかはどうだった？

- ・北岡(A)：工業高校なので、1年生の時から、集団行動を練習してきて、最初は厳しかったけど、3年間の集大成を披露できる場があって、良かったなと思いました。
- ・浅野(T)：保護者の方から拍手をいただいた時にやって良かったなと思いました。



修学旅行

☆修学旅行はどこ行ったのかな。

- ・松田(M)：北海道に行きました。スキーと、外国の留学生の方と札幌を観光しました。班別行動だったのですが、班ごとに観光する場所を決めて、英語で話しながら、コミュニケーション能力を高めていきました。
- ・増田(C)：夜は、レクリエーションもありました。クラスでの出し物や、サプライズもあって楽しかった。

☆あと、どんな行事があるかな。

- ・増田(C)：あとは、球技大会もあります。クラス対抗、学科対抗で、バレーやバスケットボール等の球技をわかれて行います。去年からは、E-スポーツも競技種目に入りました。
- ・松田(M)：球技大会も白熱しています。やるときは、一致団結しています。競技中は、ヒートアップして危ない時もありますが、やるときはやるという、取り組む姿勢としていいものだと思います。

☆何でも、楽しめる雰囲気があるのだね。

インターンシップ

☆あと、インターンシップがあると思いますが、それはどうでしたか？

- ・吹田(D)：2年生の時に、全員1週間就業体験をします。私は、中古車販売の会社に行きました。その会社の看板を1週間かけてデザインして、今でも実際に飾ってくれています。印刷会社の方と打ち合わせをしたけど、自分の意思や考えを言葉にして伝える難しさを感じました。
- ・余黒(I)：専門的な会社にインターンシップに行きます。今年はリモートでインターンシップを行う企業もありました。普段学んでいる知識を使ったプログラミングを行っていました。学校で学んできたことが、社会に出ても役に立つのだなと感じました。
- ・義永(P)：僕は、建設会社に行きました。僕たちは、現場監督として仕事をしていくけど、その立場で仕事をさせられました。☆就職する前に、職場体験をさせてもらって社会の厳しさも学べたのではないかなと思います。



中学生にメッセージ

☆それでは、中学生にメッセージを一言お願いします。

- ・松田(M)：みんなで協力して作り上げる行事や、インターンシップで受け入れてくれる会社にも恵まれていると感じます。自分の将来を見据えた上で、それに適した結果が返ってくるので、県工に入学して良かったと思っています。
- ・浅野(T)：校則や集団行動は厳しいけど、社会に出てから大切なことだと思うので、しっかり頑張った人は、立派な大人に近づけます
- ・北岡(A)：校則は厳しいですが、だからこそ県工生を欲しいと言ってくれる企業も多いと思います。8学科あるので(今年度より7学科)、自分がやりたい学科があるでしょうし、しっかりと将来を見据えて、学科を選択すれば、自分の希望する企業に就職できると思うので、ぜひ県工に来て下さい。
- ・余黒(I)：社会に出て通用するようなことが身に付くのかなと思います。事実、毎年求人をくださる会社もありますし、高校を卒業しただけでも、大人に近づけているのだと思います。
- ・義永(P)：先生も熱心な方が多く、勉強をちゃんとしたら、大企業とかにも就職できるし、ぜひ県工に来てください
- ・増田(C)：私も受験する時は、工業高校は女子が少ないということで迷いましたが、入学してみるとそういうことは気にならないくらい楽しいし、3年間同じクラスなので、クラスの仲も深まっています。先生も厳しいけど、生徒一人一人に丁寧に接してくださいます。学科も1つの事を極めることができます。就職も先生方が親身になって対応してくださるのが、県工のいいところだと思います。迷ったら、是非来てください。
- ・山端(E)：普通科高校では、取得できない国家試験や検定を受けることができるし、資格もたくさん取得できるので、中学校では考えることができないような成長ができると思います。
- ・吹田(D)：デザイン科は、女子が多いから楽しい高校生活が送れます。普通科高校と比較して、取得できる資格が多いので、他の学校に比べて良いです。

☆この座談会が、中学生のみなさんが県工への入学を考えるきっかけになったらいいなと思います。

座談会メンバー

- | | |
|--------------|---------------|
| ★建築科 (A) | :北岡 弘光 (星和台中) |
| ★機械工学科 (M) | :松田 琉斗 (太田中) |
| ★電気工学科 (E) | :山端 大陽 (朝霧中) |
| ★総合理化学科 (C) | :増田 樹 (白川台中) |
| ★都市環境工学科 (P) | :義永 銀平 (飛松中) |
| ★デザイン科 (D) | :吹田 真波 (鷹匠中) |
| ★電子工学科 (T) | :浅野 柊翔 (野々池中) |
| ★情報技術科 (I) | :余黒 寛 (高倉中) |



今回は、時間の関係で、行事の話が主でしたが、県工は部活動も盛んで、近畿大会や全国大会に出場している部活もあります。ほとんどの先輩が部活に入っていて、みんな勉強と部活を両立させて頑張っていますよ。グラウンドも広く、外周も1kmあります。また、食堂もあり、昼休みには多くの生徒でにぎわっています。